

選挙公報掲載文原稿用紙

※掲載順位 第
番

ちゅうさんかん げんき にほん げんき
中山間が元気になれば、日本が元気になる!
むしょぞく れんごう たかはし
無所属連合 高橋ひであき

けんぽう 政策 1 憲法
さいえねもんだい 政策 2 再エネ問題
いみんせいさく 政策 3 移民政策
じんこうげんしょう 政策 4 人口減少

絶対に戦争に巻き込まれない国へ
自民党並びに維新の会の憲法改正案には、緊急性が乏しく、現時点での憲法改正は不利益の方が大きいため、行うべきではないと考えます。特に緊急事態条項により国会でのまともな議論なしに、強制的なロックダウンや、不用意な軍事介入など、我々の私権が制限されることはあるべきと考えています。憲法改正をせずに、徹底した国防、防災の整備を行ってまいります。

山林開発に待った! 自然と共に経済発展を
山林を切り開いて行う、大規模再生可能エネルギー事業の導入に関する抜本的見直しを行い、政府が積極的に開発を促すような流れを中止します。既に実害が出ている地域の皆様に対する救済制度の新設や、環境アセスなどの審査基準を厳格化し、人にも自然にも害のない開発を目指します。さらに積極的に、山林の健全化を推進するために自伐型林業や保持林業などの環境配慮型林業を公共事業として促進します。

急激な移民受け入れの前に
国内の法整備、条約の留保を
現行の移民政策によって、各地で問題は多発し、文化的、社会的にも摩擦が起きています。この問題をしっかりと解決できる手立てを講じるまで、一旦、移民の受け入れを止め、その数を緩やかにし、国内での法整備と条約の留保をもって、宗教的な対立など大きな国際問題に発展させないための体制構築を目指します。

大規模、大資本化一辺倒の政策を見直し
小規模第一次産業で村を再興
現在、日本の食糧生産の40パーセント以上を作り出しているのは、兼業農家、家族農、小中規模の農家の方々です。農村を形成する様な中小規模の農家さんがしっかりと生産を続けていくように、小規模の方に向けた機械や設備の更新に使える継続化補助金、また次の世代が同様の農業を引き継げるよう、親元新規就農への補助金を新設し村に人を呼び込み持続可能性溢れる日本農業生産基盤を維持してまいります。

高橋ひであきの
理念
理念
リネン

- 全産業の、国内回帰と自給率の向上
- 全ての経済活動の上に「自然との調和」を
- 小規模事業者(特に農林水産業)の振興。
- 自然循環に基づく文化、伝統を確立した村の再興

高橋ひであき
プロフィール
1982年生まれ(43歳)千葉県松戸市出身 早稲田大学高等学院卒業
ITベンチャー企業の代表などを経て、2013年に兵庫県丹波市へ移住。
自然栽培による農園を開設し、黒豆や麦などの栽培を通じて国内の食料自給率向上を目指す
2023年7月「鼎立の党」を設立し立法に自然の声を反映するべく政治活動を開始

自然の声を国会に
届けます。

高橋ひであき
たかはし
無所属連合公認・現役農家

高橋ひであき YouTube
自然栽培チャンネル

高橋ひであき 公式ホームページ

候補者氏名 高橋ひであき